

報道関係各位

2011年9月30日

**セーブ・ザ・チルドレン × さなぶりファンド**  
**『こども☆はぐくみファンド』 始動、子ども参加による復興へ**  
**被災地のNPO団体等を対象に、10月5日（水）公募開始**

子どもたちのための国際 NGO、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（理事長：上野昌也/理事・事務局長：渋谷弘延、以下 SCJ）は、一般財団法人地域創造基金みやぎ（理事長：大滝精一/常務理事：鈴木祐司、以下さなぶりファンド）との協働事業として、被災地における子ども支援を行うNPO等に向けた活動支援事業を開始します。さなぶりファンドの事業の一つとして『こども☆はぐくみファンド』を位置づけ、10月5日に公募開始します。



郷土の未来の担い手である子ども支援、  
子ども参加による復興を目指します。

【事業の背景】SCJ は震災後5日目、宮城県に最初の『こどもひろば』を開設。以後、岩手県含め計 19 ヶ所を運営。現在は、避難所の終了に伴い避難所における『こどもひろば』はすべて終了。しかし、子どもたちのニーズが解消された状況ではありません。復興への取り組みが継続する中、子どもたちの健やかな成長を支える場、機会、環境、組織、仕組みづくりが求められています。SCJ は、『こども☆はぐくみファンド』を通じ、活動支援金をNPO等へ提供し、子どもの生存・成長・保護・参加を支援する協働事業を中長期にわたり展開してまいります。

### 『こども☆はぐくみファンド』概要

#### 【事業主体】

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと一般財団法人地域創造基金みやぎによる協働事業

#### 【目的】

被災地の子どもの健やかな成長を支援するために、地域で子ども支援活動を行う NPO 等の非営利組織を主たる対象として以下の事業内容を実施するもの

#### 【事業内容】①活動支援事業 ②自主事業 ③付帯事業

- ① 活動支援金(単年度・継続支援、小規模～中規模支援金まで各種)を提供し、子どもの生活環境の改善を図るもの
- ② 支援金以外の、NPO等団体の運営や事業展開上不可欠なサポートを提供するもの
- ③ 『こども☆はぐくみファンド』を通じて得られた知見を共有する発行物制作、情報収集・調査分析等

#### 一般財団法人地域創造基金みやぎ(さなぶりファンド) 概要

持続可能な郷土と、未来の子どもたちに誇りを持って受け継ぐことのできる新しい日本社会を創造することを目的に、2011年6月20日設立。東北各県に対する資金を中心とする資源の仲介、NPO等を中心とする市民社会の進展のための各種支援事業を行う。

#### 本件お問い合わせ先

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
 広報：桑原 080-2568-3144 03-6859-0011  
[kuwahara@savechildren.or.jp](mailto:kuwahara@savechildren.or.jp)  
 URL: [www.savechildren.or.jp](http://www.savechildren.or.jp)

一般財団法人 地域創造基金みやぎ  
 常務理事：鈴木祐司 090-8503-1475  
[yuji.suzuki@sanaburifund.org](mailto:yuji.suzuki@sanaburifund.org)  
 URL: [www.sanaburifund.org](http://www.sanaburifund.org)